

第四紀研究 第58卷

目 次

第1号(2月)

領域2「陸上の諸プロセス」シンポジウム特集号—その1

須貝俊彦・苅谷愛彦・吾妻 崇：領域2「陸上の諸プロセス」シンポジウム特集の趣旨	1
丹羽雄一：三陸海岸における地震サイクル解明に向けた地形・地質研究の現状と課題	3
南雲直子：雨季・乾季の環境変動を伴う東南アジアの河川研究	13
苅谷愛彦：寒冷地域の第四紀地表プロセスに関する研究動向と課題	29

特集号編集委員会

須貝 俊彦, 苅谷 愛彦, 吾妻 崇, 北村 晃寿 (編集委員長), 原田 仁美 (編集書記)

短 報

大塚泰介・芝崎美世子・富 小由紀・小滝篤夫・高原 光・林 竜馬・ 安野敏勝：京都府丹後市の更新統の堆積環境の推定および日本海側 更新統からの珪藻種 <i>Pseudopodosira kosugi</i> の初産出	57
---	----

資 料

木村 誇・山田隆二・苅谷愛彦：9世紀後半の赤石山地ドンドコ沢岩石 なだれが形成した堰き止め湖沼堆積物中の材化石群	65
---	----

第2号(4月)

「第四紀研究から防災・減災への多角的なアプローチ」特集号

[口絵] 横田修一郎・鳥井真之：2016年熊本地震時に南阿蘇村の造成宅地に出現した地割れ群	i
[口絵] 成尾英仁・中摩浩太郎・渡部徹也・鎌田洋昭・西牟田瑛子・松崎大嗣：開聞岳の貞観十六年噴火災害と当時の人の対応	ii
奥野 充・石原与四郎・遠田晋次・黒木貴一・井村隆介・北村晃寿：特集号「第四紀研究から防災・減災への多角的なアプローチ」の趣旨	85
竹村恵二：九州中部の第四紀テクトニクスからみた熊本地震	91
村上 哲・平田涼太郎・坂本龍太郎・野見山 陽・三輪 滋：平成28年熊本地震において現れた液状化の帶と地盤特性	101
横田修一郎・鳥井真之：2016年熊本地震時に南阿蘇村の造成宅地に出現した地割れ群とその成因	109

遠田晋次・石村大輔：熊本地震など内陸大地震で見いだされた誘発性地表 地震断層と短い活断層の評価	121
黒木貴一：土砂災害に関わる微地形とハザードマップの地域区分	137
西山賢一・鳥井真之・横田修一郎・若月 強・井上 弦・中尾賢一・星出 和裕・奥野 充：阿蘇カルデラ壁斜面における斜面崩壊の発生頻度	149
中西利典・木村治夫・松山尚典・ホン ワン・堀川義之・越後智雄・北田 奈緒子・竹村恵二：群列ボーリング調査と地中レーダ探査による伏在活 断層の活動履歴の検討－大分平野西部の府内断層の例－	163
石村大輔：三陸海岸における 2011 年東北地方太平洋沖地震後の古津波堆 積物研究	173
菅原大助：津波土砂移動数値解析の不確実性と地形復元について	187
吉村和久・石原与四郎・山内平三郎・島袋綾野・片桐千亜紀・能登征美・ 天日美薰：鍾乳洞に記録された大規模地震と津波	195
成尾英仁・中摩浩太郎・渡部徹也・鎌田洋昭・西牟田瑛子・松崎大嗣：開 聞岳の貞觀十六年 (AD874) 噴火災害と当時の人の対応	211
山田圭太郎：大分県別府湾におけるイベント堆積物とその研究史	229
佐々木 華・大西由梨・石原与四郎：更新統塩原層群宮島層における湖成 年縞堆積物に挟在するイベント堆積物の特徴とその識別方法－側方変 化を考慮した堆積過程の検討－	237

特集号編集委員会

奥野 充, 石原与四郎, 遠田晋次, 黒木貴一, 井村隆介,
北村 晃寿 (編集委員長), 原田 仁美 (編集書記)

書 評	251
------------	-----

第 3 号 (6 月)

論 説

江口誠一：タイ国内各地域における熱帯季節林下の植物珪酸体化石群から みた古植生復原	253
--	-----

総 説

横山祐典：高精度年代測定による過去のイベント復元とメカニズム解明： 多点高精度放射性炭素分析・ウラン系列核種分析・宇宙線生成核種分析	265
---	-----

第 4 号 (8 月)

総 説

納谷友規：第四紀の層序指標としての海生珪藻化石—浅海域における生層 序指標としての新たな可能性—	289
---	-----

短 報

中村淳路・澤井祐紀・松本 弾・谷川晃一朗・伊尾木圭衣：北海道霧多布 湿原一番沢における津波堆積物の分布	303
--	-----

書 評	313
-----	-----

第 5 号 (10 月)

論 説

後藤憲央・佐々木俊法：河成段丘面の比高分布から推定される伏在断層の 活動性—2008 年岩手・宮城内陸地震震源域直上の磐井川を例に—	315
丸山誠史・牧野内 猛・平田岳史・檀原 徹：火山ガラスの化学組成に基 づく濃尾層泥質堆積物中の広域テフラの識別（英文）	333

第 6 号 (12 月)

ミニシンポジウム「首都圏の地下を探る」特集号

藤原 治：ミニシンポジウム「首都圏の地下を探る」の趣旨	351
遠藤邦彦・千葉達朗・杉中佑輔・須貝俊彦・鈴木毅彦・上杉 陽・石綿し げ子・中山俊雄・舟津太郎・大里重人・鈴木正章・野口真利江・佐藤明 夫・近藤玲介・堀 伸三郎：武藏野台地の新たな地形区分	353

特集号編集委員会

藤原 治，北村 晃寿（編集委員長），原田 仁美（編集書記）

総 説

尾方隆幸・大坪 誠：琉球弧の地球科学的研究—断層と風化・侵食プロセ スに関する研究の課題と展望—	377
---	-----